

# 貸借対照表

令和6年12月31日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
<b>【流動資産】</b>	<b>【 543,768,634 】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 98,348,756 】</b>
現金及び預金	468,931,156	買掛金	3,018,622
売掛金	42,921,860	一年内返済長期借入金	8,004,000
製品	13,438,621	未払金	44,427,128
原材料	12,465,659	未払費用	20,559,168
仕掛品	2,170,284	未払法人税等	7,345,600
貯蔵品	11,959	未払消費税等	11,109,600
立替金	37,620	預り金	2,275,638
前払費用	1,876,825	賞与引当金	1,609,000
未収入金	930,776	<b>【固定負債】</b>	<b>【 73,032,239 】</b>
仮払金	975,899	長期借入金	28,641,000
前払金	7,975	繰延税金負債	17,967,606
<b>【固定資産】</b>	<b>【 235,843,860 】</b>	資産除去債務	26,423,633
(有形固定資産)	( 232,148,876 )	負債の部合計	171,380,995
建物	143,079,399	純資産の部	
建物付属設備	70,007,816	<b>【株式資本】</b>	<b>【 608,019,620 】</b>
構築物	648,997	( 資本金 )	( 10,000,000 )
機械装置	100,373,440	資本金	10,000,000
車両運搬具	3,990,600	( 資本剰余金 )	( 3,000,000 )
工具器具備品	3,147,021	その他資本剰余金	3,000,000
一括償却資産	7,291,682	( 利益剰余金 )	( 595,019,620 )
減価償却累計額	△ 206,407,579	利益準備金	25,000,000
土地	110,017,500	特別積立金	30,000,000
(無形固定資産)	( 74,984 )	繰越利益剰余金	540,019,620
電話加入権	74,984	<b>【評価差額金】</b>	<b>【 211,879 】</b>
(投資その他の資産)	( 3,620,000 )	その他有価証券評価差額金	211,879
投資有価証券	900,000		
出資金	20,000		
差入保証金	2,700,000	純資産の部合計	608,231,499
資産の部合計	779,612,494	負債及び純資産合計	779,612,494

(注1)当期純利益 64,546,087円

## 注 記 表

### 重要な会計方針に係る事項に関する注記

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

#### (1)有価証券の評価基準及び評価方法

- ・ 其他有価証券

時価のあるもの 決算期末日の市場価格等に基づく時価法

評価差額は全部純資産直入法により処理しております。

#### (2)たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 仕掛品 個別法による原価法

貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定しております。

#### (3)固定資産の減価償却の方法

- ・ 有形減価償却資産（リース資産を除く）

定率法。ただし平成10年4月1日以降に取得した建物（建物付属設備は除く）及び平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備は定額法を採用しています。

- ・ 無形固定資産 定額法を採用しています。

#### (4)引当金の計上基準

- ・ 貸倒引当金 債権等の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等、特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しています。

- ・ 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与に支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しています。

#### (5)その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

- ・ 消費税の会計処理 税抜方式を採用しています。